

「クロスロードゲーム(カードゲーム) で体験する災害対応」

本研修では、クロスロード(カードゲーム)を通じて、防災の基礎知識を学ぶとともに、いつ起こるかわからない災害へ前向きにそなえていただき、防災力を高めます。クロスロードとは、「分かれ道」を意味します。災害のそなえや災害後におこりうる様々な具体的場面で多くのジレンマを伴う決断をカードゲームを通じて体験します。問題を自分に置き換え、YES・NO で回答し、自分の考えを示しながら、参加者同士が意見交換をすることで、多様な意見・価値観を共有しゲームを進めます。(問題に対する正解はありません。)



開催日時: **2024.1.25 木 14:00~16:00**

開催場所: 鶴見区在宅サービスセンター2階ボランティアルーム
住所: 大阪市鶴見区諸口5丁目浜6番12号

講師: 一般社団法人 ADI 災害研究所 理事長 これなが つとむ 伊永 勉 氏



プロフィール

1995年の阪神・淡路大震災において「西宮方式」と呼ばれた官民連携ボランティア組織「西宮ボランティアネットワーク(NVN)」を設立して、災害救援に従事した経験を元に、1997年に、全国初の民間防災研究機関「エイティアイ災害救援研究所」を設立。国内外の地震・火山噴火・豪雨等の災害で、28回にわたり、被災地の救援と後方支援の調整を目的とした災害救援コーディネータに従事。さらに、災害現場の実態調査や、国・地方自治体の防災の啓発、災害訓練等を2,800回以上支援。2017年(平成29年)に一般社団法人ADI災害研究所を設立し、理事長に就任し、2019年から阪神淡路大震災人と防災未来センター友の会会長に就任。また、2017年(平成29年)11月のナショナル・レジリエンス(防災・減災)懇談会(第37回)で災害における官民連携のあり方の提言を発表し、国土強靱化基本計画に取り入れられました。現在は、災害に先:を打つ力と迎え撃つ力を誰もが持つように、**ふだんのくらしのしあわせをつなぐ防災“ふくし防災”**をモットーに、福祉分野の防災に取り組み要配慮者の犠牲ゼロを目指して市民や福祉施設への啓発活動や、防災用品の開発支援など、防災・減災・縮災を目指し、災害に強いまちづくり活動を行っています。

対象者 地域の防災リーダーや役員、鶴見区在住・在勤の方で防災やボランティア活動に興味がある方 20人(定員を超えた場合は調整する可能性があります)

申込期日 令和6年1月19日(金)

申込方法 ・TEL または FAX による申込み 別紙「申込書」を FAX 送信してください
・ホームページまたはメールによる申込み

主催 社会福祉法人 大阪市鶴見区社会福祉協議会・鶴見区ボランティア・市民活動センター
TEL 06-6913-7070 FAX 06-6913-7676
E-mail o_turumi@atlas.plala.or.jp

申込書

氏名 _____ 年齢 _____ 歳

所属団体(職業) _____

住所 _____

連絡先 _____

配慮が必要な事項(車いす、手話通訳等)



申込フォーム